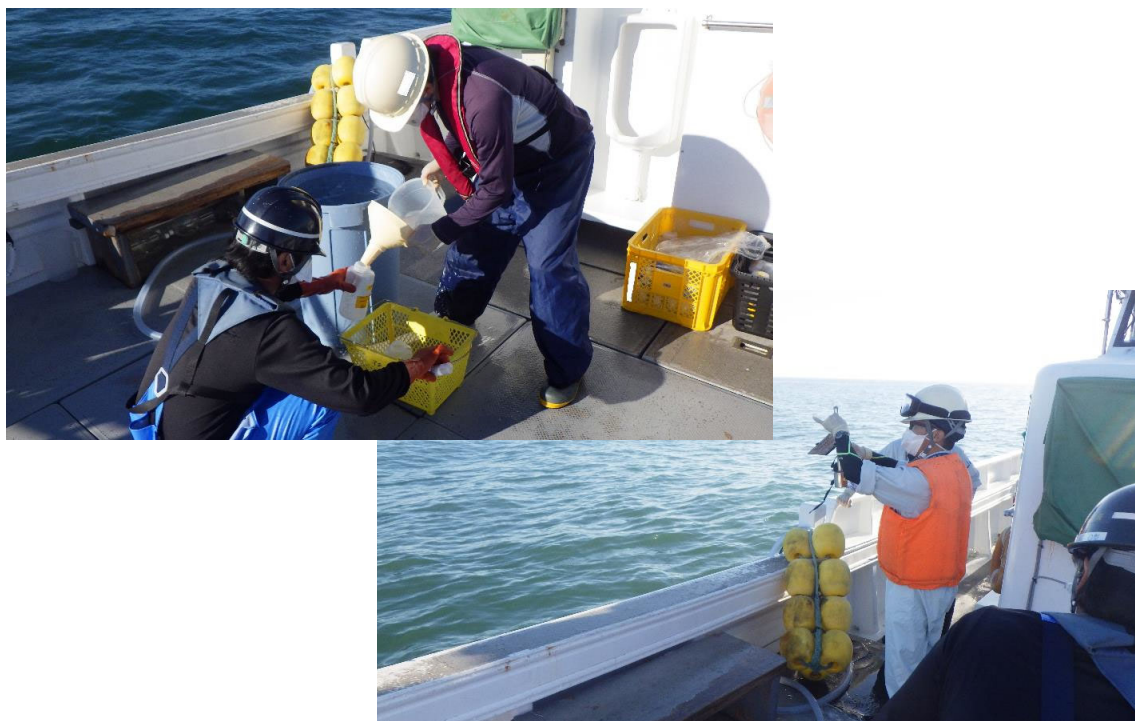


福島県が実施するALPS処理水に係る 海水モニタリングの結果について

令和6年11月15日
福島県放射線監視室

海水モニタリングの状況

- 県では、ALPS処理水の海洋放出に伴う海域への影響を監視するため、令和4年度から福島第一原子力発電所周辺海域において、調査測点を3測点追加し、既存6測点と合わせた計9測点で海水のモニタリングを実施しています



ALPS処理水に係る福島県の
海域モニタリングの調査地点

速報のためのトリチウム迅速分析結果

- ・令和6年9月以降の分析結果は、全て検出下限値未満でした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L）		
	海洋放出後 （迅速分析）		海洋放出前 （電解濃縮法）
	R6.9.6～R6.11.1	R5.8～R6.8	R4.4～R5.8
トリチウム	ND	ND	ND～0.66
検出下限値	3.3～6.3		約0.03～0.06

令和6年度第5回放出期間：令和6年9月26日～10月14日

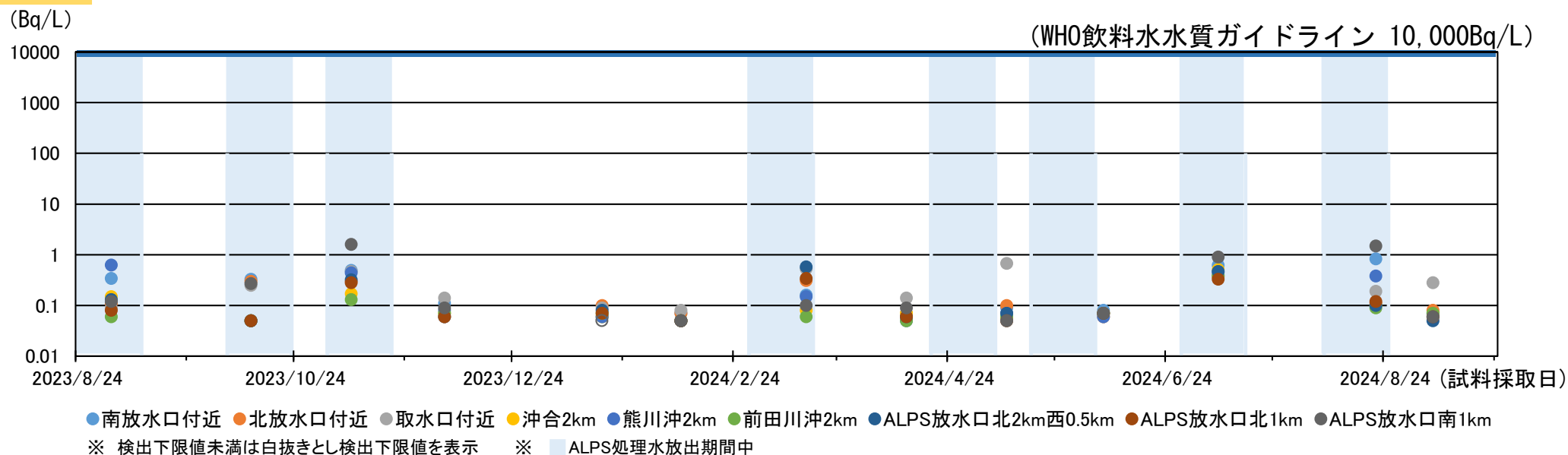
令和6年度第6回放出期間：令和6年10月17日～11月4日

電解濃縮法によるトリチウムの分析及び その他核種の分析結果

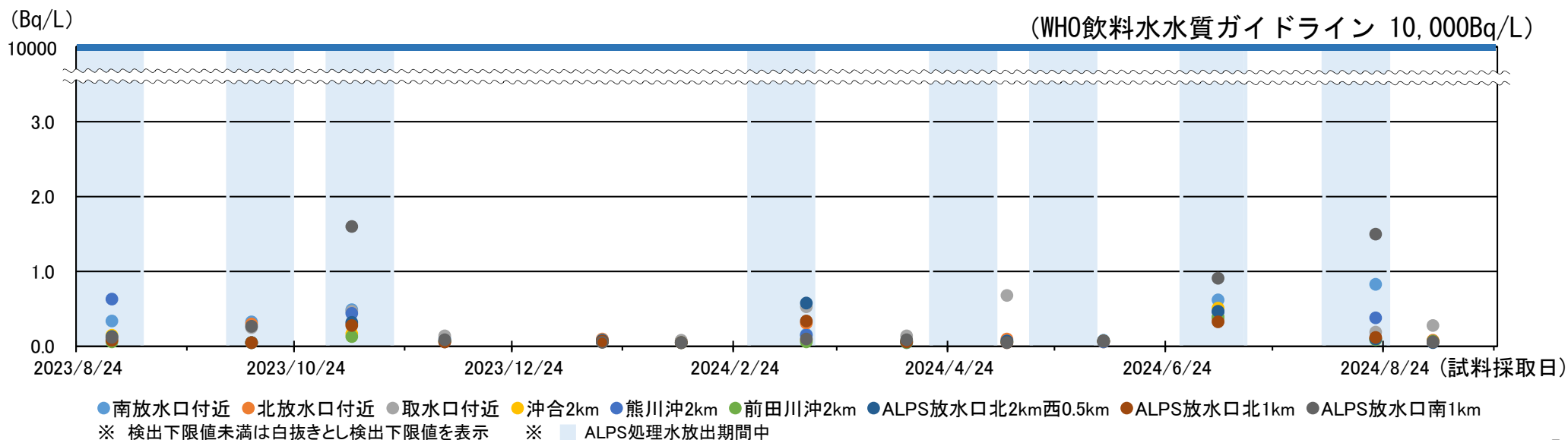
- 令和6年7月から9月に採水した海水の分析結果は、WHOの飲料水基準を大幅に下回り、人や環境への影響がないことを確認しました

測定項目	測定結果（単位：Bq/L、PuはmBq/L）			
	海洋放出後			海洋放出前
	R6.9月 (放出停止中)	R6.7～8月 (放出中)	R5.9～R6.6	R4.4～R5.8
トリチウム（電解濃縮法）	ND～0.26	0.09～1.5	ND～1.6	ND～0.66
セシウム134	ND	ND	ND～0.003	ND～0.006
セシウム137	ND～0.075	0.003～0.093	ND～0.12	ND～0.16
全ベータ放射能	0.02～0.03	0.01～0.02	0.01～0.03	0.01～0.07
ストロンチウム90	ND～0.0039	ND～0.0020	ND～0.0071	ND～0.015
プルトニウム238	ND	ND	ND	ND
プルトニウム239+240	ND	ND～0.007	ND～0.018	ND～0.018

ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (1/2)

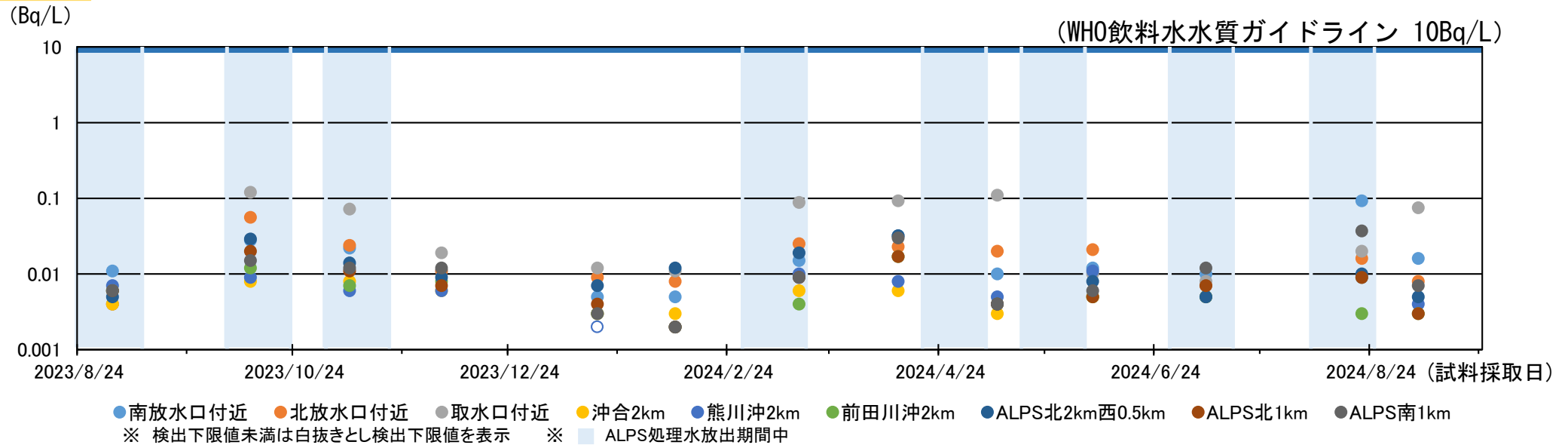


海水中のトリチウム濃度の推移 (対数グラフ)

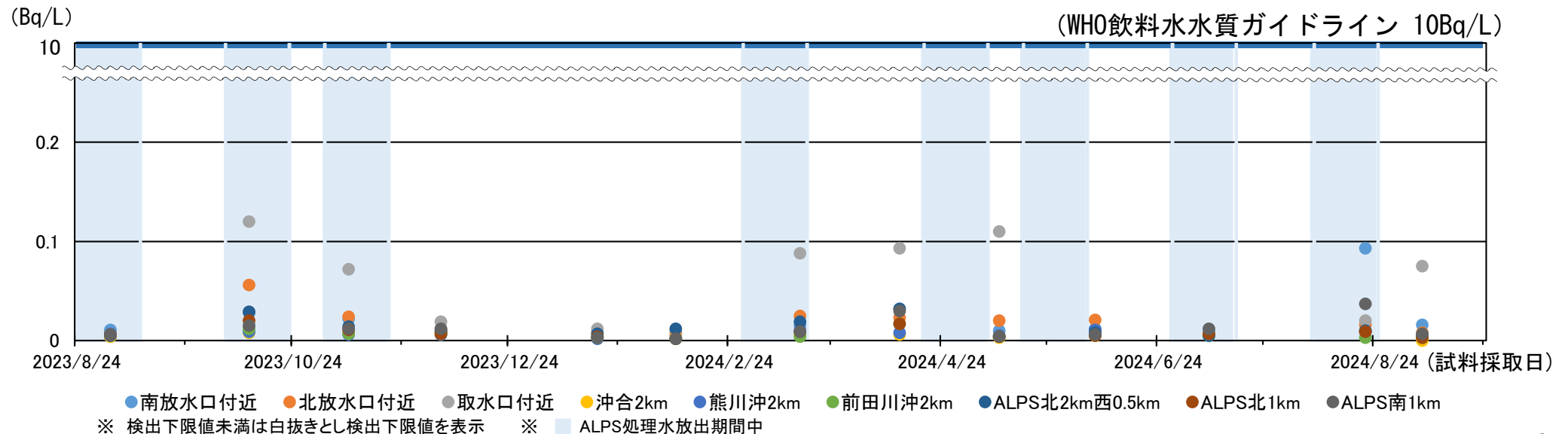


海水中のトリチウム濃度の推移 (線形グラフ)

ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (2/2)



海水中のセシウム-137濃度の推移（対数グラフ）



海水中のセシウム-137濃度の推移（線形グラフ）